

展示会「色の引き算—白・黒・いろいろ—」 及び関連イベントのお知らせ



国立国会図書館国際子ども図書館では、令和8年10月6日（火）から令和9年4月18日（日）まで、展示会「色の引き算—白・黒・いろいろ—」を開催します。

色鮮やかな絵本が多数あるなか、あえて色数を抑えることで私たちの心に強い印象を残す絵本があります。本展示会では、国際子ども図書館の所蔵資料から、白と黒だけ、あるいはそれに加えてごく限られた数の色だけを用いた絵本を集めて紹介します。

また、展示会の関連イベントとして、令和8年11月15日（日）に、講演会「モノクローム表現を用いた絵本」を開催します。

【展示会開催概要】

日 時	前期：令和8年10月6日（火）～12月20日（日） 後期：令和9年1月19日（火）～4月18日（日） ※前期と後期で展示資料は総入れ替えします。
開 館 時 間	9時30分～17時
休 館 日	月曜日、国民の祝日・休日、毎月第3水曜日（資料整理休館日）
場 所	〒110-0007 東京都台東区上野公園 12-49 国立国会図書館国際子ども図書館レンガ棟 3階 本のミュージアム
入 場 料	無料
ホームページ	https://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/tenji2026-02

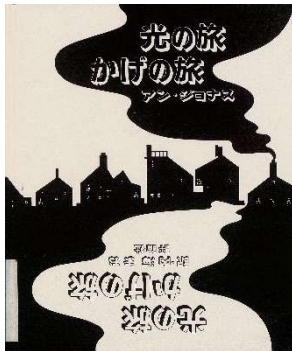
※報道に際して国立国会図書館国際子ども図書館の名称を表記する場合は、「国際子ども図書館」のように略さずに「国立国会図書館国際子ども図書館」と表記していただくよう、お願い申し上げます。

【お問合せ先】国立国会図書館国際子ども図書館 企画協力課 03-3827-2041（直通）

【出典資料紹介】

※以下の画像データは、本展示会の広報の目的であればご提供できます。

①



②



③



④



⑤



⑥



- ① 『光の旅かげの旅』 アン・ジョナス 作, 内海まお 訳 評論社 1984 (後期)
② 『たいふうがくる』 みやこしあきこ 作・絵 BL出版 2009 (前期)
③ 『くろはおうさま』 メネナ・コティン 作, ロサナ・ファリア 絵, うのかずみ 訳 サウザンブックス社 2019 (前期)
④ 『かさ』 太田大八 作・絵 文研出版 1975 (前期)
⑤ 『旅する小舟』 ペーター・ヴァン・デン・エンデ 著 求龍堂 2021 (後期)
⑥ 『はまべには いしが いっぱい』 レオ=レオニ 作, 谷川俊太郎 訳 好学社 2012 (前期)

「色の引き算—白・黒・いろいろ—」関連講演会

国内外の児童文学や絵本全般に造詣が深い香曾我部秀幸氏を講師にお迎えし、ご講演いただきます。

講演会の詳細は後日イベントページに掲載します。

【講演会開催概要】

内 容	「モノクローム表現を用いた絵本」 講師：香曾我部秀幸氏（梅花児童文学・絵本センター センター長）
日 時	令和 8 年 11 月 15 日（日）14 時～16 時（開場 13 時 30 分）
会 場	国際子ども図書館アーチ棟 1 階 研修室 1
対 象	主に中学生以上
申込方法	イベントページ申込フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。 https://www.kodomo.go.jp/event/event/event2026-13 定員：100 名（先着順）
そ の 他	講演会の申込みは 9 月 24 日（木）から受付開始します。

【講師略歴】

香曾我部秀幸氏

梅花児童文学・絵本センター センター長。平成 19 年から令和 6 年まで梅花女子大学で教授を務め、令和 6 年以降現職。国内外の児童文学や絵本全般に造詣が深く、モノクローム表現を用いた絵本にも高い見識を有する。

主な著書に、『はじめて学ぶ日本の絵本史Ⅰ～Ⅲ』（共著、ミネルヴァ書房、2001～2003）、『大正期の絵本・絵雑誌の研究』（三宅興子・香曾我部秀幸編著、翰林書房、2009）、『絵本をよむこと：「絵本学」入門』（香曾我部秀幸・鈴木穂波編著、翰林書房、2012）、『絵を読み解く 絵本入門』（共著、ミネルヴァ書房、2018）などがある。

